

# ハートパル

2019年  
12月  
21号

## イクボス 目指しませんか？

### イクボスとは？

「イクボス」とは、職場で共に働く部下・スタッフの育児や介護などを含むワークライフバランスを考慮し、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことのできる上司（経営者・管理職）のことです。対象は男性管理職に限らず、女性管理職も含まれます。

平成25年2月、群馬県庁での「イクボス養成塾」をきっかけに、NPO法人ファザーリングジャパンがプロジェクトを立ち上げ、ホームページや講演会を通じてイクボス育成を始めました。また、厚生労働省も「イクボス宣言」や「イクボス企業表彰」などの事業を展開し、イクボス育成を進めています。



**BOSS**

イクボスとは、「イク（子育て）」と「ボス（上司）」が合わさってできた造語です。

### イクボスと男女共同参画



女性が社会で安心して働くためには、性別による役割分担意識の解消と男性の積極的な家事・育児等への参画が欠かせません。

今の働き方を見直し、性別にかかわらず、誰もがその個性と能力を十分に発揮し、あらゆる場面で活躍できる男女共同参画社会の実現に向けて、イクボスの推進力が求められています。



### イクボス10か条

- |       |   |        |  |
|-------|---|--------|--|
| ①理解   | ：部下が、子育て・介護・地域社会などのライフに時間を割くことへ、理解を示していること。       | ⑥業務    | ：育休取得者などが出ても業務が滞らないよう、情報共有チームワーク醸成などの手段を講じていること。 |
| ②多様性  | ：ライフに時間を割いている部下を、差別せず、ダイバーシティな経営をしていること。          | ⑦時間捻出  | ：部下がライフの時間を取りやすいよう、会議や書類の削減、意思決定の迅速化などを進めていること。  |
| ③知識   | ：ライフのための社内制度(育休制度など)や法律(労働法など)を、知っていること。          | ⑧経営目線  | ：ボスの上司や人事部などに対して、社員のライフを重視した経営をするよう、提言していること。    |
| ④組織浸透 | ：管轄している組織全体に、ライフを軽視せず積極的に時間を割くことを推奨し広めていること。      | ⑨自らWLB | ※：ボス自ら、仕事×私生活×社会貢献というWLBを重視し、楽しんでいること。           |
| ⑤配慮   | ：転勤や単身赴任など、部下のライフに大きく影響を及ぼす人事については、最大限の配慮をしていること。 | ⑩業務達成  | ：組織の長として、職責を全うし、業績やコミットメントを果たしていること。             |

※WLBとは、ワークライフバランスのこと。

ながさき女性活躍推進会議は、平成 26 年 12 月、長崎県において女性の社会進出の促進を図り、その能力と感性をより発揮できる社会づくりを促進する組織として発足しました。令和元年 11 月 28 日現在で、県内の経済団体や行政、大学、企業等の 257 団体が会員として活動に賛同しています。

大村市は、本年 10 月 21 日にながさき女性活躍推進会議の活動に賛同し、大村市特定事業主行動計画の推進に努めています。

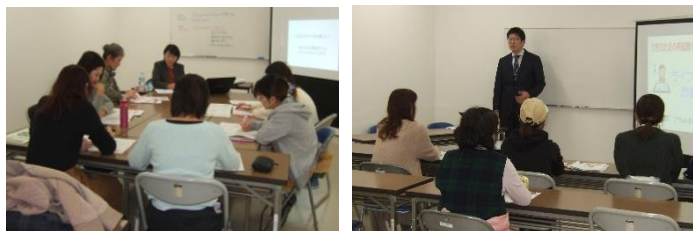


## 講座報告

### 「女性のための再就職セミナー」

11 月 12 日、19 日、26 日の 3 回にわたり、もう一度働きたい女性のために再就職を応援する講座を開催しました。第 1 回は「自分に合った働き方を考えてみよう」と題して、働く時の希望条件や働くメリットを、第 2 回は履歴書の書き方と面接のコツを学びました。最終回はハローワークのマザーズコーナーの活用方法と「ライフプランとお金」について学びました。

参加者からは、「セミナーを受けてやるべき事が明確になった」、「再就職するための意欲がでた」などの感想があり、大変好評でした。



## 予告 2月・3月の講座

### 「マインドフルネス講座」

日時：2月2日（日）10時～12時  
締切：R2年1月27日（月）

### 「LGBT（性的少数者）講座」

日時：2月16日（日）10時～12時  
締切：R2年2月10日（月）

### 「孫育て講座」（仮）

日時：2月21日（金）14時～16時  
締切：R2年2月13日（木）

### 「知って得する整理整頓術」（仮）

日時：3月15日（日）10時～12時  
締切：R2年3月9日（月）

☆会場は、当センターの講座室またはコミセン会議室です。  
☆託児・手話通訳についてはご相談ください。



内閣府男女共同参画局では、子育て世代の男性の料理への参画促進を目的とした「“おとら飯(はん)” 始めよう」キャンペーンを行っています。10月20日に当センターが開催した「パパと一緒にクッキング」が内閣府ホームページで紹介されています。



☆当センターの講座・イベントに参加し、右図の駐車場をご利用の場合は、**無料駐車券を発行します。**

#### 【申込先・問合せ先】

大村市男女共同参画推進センター「ハートパル」

〒856-0832

大村市本町 458 番地 2 プラットおおむら 4 階（旧浜屋ビル）

TEL：0957-54-8715 FAX：0957-54-8700

Eメール：danjyo-s@city.omura.nagasaki.jp

【問合せ時間】 月～金 8時30分～17時30分（祝・年末年始休）

